

# なりたの昔話

第5回

このコーナーでは、昔から語り伝えられてきた成田の昔話や伝説などを掲載していきます。

【参考文献】コミュニティ成田No.37(平成3年発行…成田市)

## 印旛沼の大蛇

——誰から聞いた、ちゅうわけではないんだけどね。昔からこんな話があるですよ。

昔ね、新妻から、印旛沼の村へ嫁にいった人があっただって。婿さんは、清兵衛ちゅう人だと。

ある日、清兵衛が印旛沼へ漁に出たんだって。船を漕いで沼の真ん中で釣り糸を垂れていると、日はだんだんと西に傾いて、どうにも眠くなってしまうんだと。波は静かだしね、上天気だったんだってなア。

ほうしたらよ、夢の中になんと白馬が現れたんだと。それで、こういったんだと。

「清兵衛、ホレ清兵衛よ、目を覚ませ。大蛇がお前を狙っているぞ」  
眠気まなこを開けてみると、大蛇が目の前に真つ赤な口を開けて、清兵衛を飲み込み込もうとしていただって。もう清兵衛はたまげてなア。櫓をこぎこぎ、舟を岸に付けたんだつべな。釣り竿もなにも捨てて、命からがらだったと。

ほら、なんせ昔のことだからナ。大蛇だったっていつつべよ。神様がね、白馬に姿を変えて出てきたんだって。どこの神様かって？はて、どこの神様かは知らないけどね。白馬は昔から神様の化身ちゅう話だね。

白馬に助けられたからね、清兵衛の家は近所の人から「白馬の家」って呼ばれるようになったそうだよ。



## 編集後記

10月に入り、気温がぐっと低くなり秋が深まっています。秋といえば「イベントの秋」。6日に行われたスポーツフェスティバルをはじめ市民文化祭、健康・福祉まつり、公民館まつりなど、秋ならではの楽しいイベントが目白押しです。わたしたち広報なりたのスタッフも、皆さんに「成田の秋」をお届けしようとスタンバイ。「スポーツ」「文化・芸術」「食」…さまざまな秋を紹介していく予定ですので、どうぞご期待ください。

平成24年10月15日号 No.1229

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。